

平成 29 年度いこま寿大学実務講習会 記録 (要旨)

1. 開催日時 平成 29 年 5 月 17 日 (水) 午前 10 時 00 分～11 時 40 分

2. 場 所 生駒市コミュニティセンター 401

3. 次第

I. 開会

① ごみ減量市民会議メンバー紹介

② 藤堂座長代行 挨拶

II. 「燃えるごみ減量に向けて」説明(パワーポイント)

III. 懇談

4. 出席者 (敬称略)

【受講者】 約 12 名 (寿大学生総数 783 名)

【参加者】 藤堂宏子、田中勝久、藤尾庸子、下山一則、藤中章夫、寺井孝幸

【事務局】 吉川(環境保全課長)、竹本(環境保全課主幹)、西井(環境保全課事業係長)

5. 懇談会内容 (要旨)

● 「燃えるごみ減量に向けて」説明

※パワーポイントにより説明

● 懇談

ごみの出し方について

[プラスチック製容器包装]

【質問等】

Q. プラごみは、どこまできれいにすれば良いのか。きれいな水を流して洗うのには抵抗を感じる。

A. 汚れの審査では明確な基準はない。リビングの机に置いて不快と感じるほどのものが汚れと言われている。

具体的に言うと、

・汚れたマヨネーズ・レトルトパックのカレー・袋に入った味噌汁は汚れがとれない。

水で洗うと資源の無駄になるので燃えるごみで出してもらえば良い。

・スナックのお菓子は、逆さまにしてはたいて中味が出なければ多少油が残っていても問題ない。

・歯磨き粉のチューブ・シャンプーボトル・サラダ油のボトルは、ひっくり返して中の液体が垂れてこなければ問題ない。1日か2日ひっくり返しておけば垂れてこないの、口の部分はきれいにふき取って出してもらえば良い。

・マヨネーズは、ひっくりかえして置いておくと上の部分はきれいになるので、切り取って上の部分はプラごみで、下の残っている部分は燃えるごみで出してください。

・納豆も取れないので燃えるごみに出してもらったら良いと思うが、食器などを洗う際に出る水に1日つけておけば汚れが取りやすくなり、乾かして出してもらえば良い。

・プラスチック製容器包装は資源として再生されるが、きれいな水を使って洗うのは、

水も大切な資源なので止めてほしい。

Q. プラごみは、業者に渡すだけなのか、どのように処理されているのか。

A. 法律で決められていて、日本容器包装リサイクル協会が毎年入札をして再生業者を決めている。今年は寝屋川市にあるリサイクル・アンド・イコールが落札しており、パレット等の原料を作っている。

Q. プラごみを生駒市独自で処理することは無いのか。

A. 法律に従ったルートで行っている。生駒市では集めて「くるくる館」という施設で、衛生社さんが異物の選別をして製品の精度を上げ、梱包して協会の指定業者まで搬送している。

Q. プラごみを収集するときは中味を確認しているのか。

A. ぱっと見てわかる物もあるし、プラごみは普通軽い重い場合は異物が混入している場合が多い。

Q. CDケースは、対象でないのか。

A. プラスチック製容器包装は、商品を入れる容器・商品を包む包装であることが前提だが、その次に商品を取り出した後に不要になるものということがある。CDを使ったあとケースを捨てずに元のケースに戻すのが普通なので、そういう意味で商品の一部と見做される。

Q. プラスチックはリサイクルされないのか。

A. プラスチック製容器包装はリサイクルされるが、プラスチック製品はリサイクルされず焼却処分している。ややこしいが、容器包装リサイクル法の関係でプラスチック製容器包装はリサイクルのルートがあるが、プラスチック製品はリサイクルのルートがないので焼却処分するしか方法がない。プラスチック製品は、本来リサイクルできるが、法律の不備でルートが無いのでできない。市民の要望もあるので国にプラスチック製品もリサイクルのルートに乗せるよう要望しているがなかなか国は動いてくれないのが現状だ。

Q. 緩衝剤として入っている発泡スチロールの細かいものはプラごみではないのか。

A. 定義の中に、容器と一体となって商品を保護しているものというルールがある。細かい発泡スチロールは、商品を取り出してしまおうと容器と一体になっていないのでプラスチック製容器包装ではない。

[小型家電回収ボックス]

小型家電回収ボックスについて→ごみ減量市民会議からの説明

小型家電回収ボックスは、今年の1月から設置場所を市内で3ヶ所から6ヶ所に増やして設置している。小型家電回収ボックスにはドライヤー・ラジカセ・パソコン・携帯電話など幅35cm高さ15cm以内で投入口から入る大きさであれば無料回収させてもらっているのは是非利用してほしい。時計などの乾電池で動いているものも電化製品なので入れれば入れてもらえば良い。

【質問等】

Q. 携帯とかの金属の一部を利用するところに行くのか。

A. 国の小型家電の指定業者に持ち込んでいる。

- Q. レアメタルを利用して何かをされていると聞いたが・・・
- A. レアメタルを集めてオリンピックのメダルをつくる取り組みがはじまっているが、現時点ではまだ参加していない。一般的にレアメタルとして再生されている。
- Q. パソコン等を出す場合に個人情報 that 抜き取られることはないのか。
- A. 小型家電は、国の指定業者に直接持ち込んでおり、正規のルートで処理しているので、その過程で個人情報が取られることは考えにくい。また、ボックスを室内に設置するなど注意をはらっているが、完璧とまでは言えないので、データを削除したものを出してほしい。ハードディスクを物理的に壊してもらってもかまわない。

[その他]

【質問等】

- Q. パワーポイント資料で収集量と焼却量が合わないのは何故か。
- A. 収集量は、家庭系の集積所での収集量で、焼却量は、家庭系と事業系を合わせた焼却量になる。
- Q. クサリやチェーンなどの小さな金属くずはどのように出せばよいのか。溜めて申し込んでいるがすぐに出せないで面倒だ。
- A. アンケートを取ったときも同じような要望があったので、要望があることは把握している。
- Q. 指定袋の袋代の収益はどのように使っているのか。
- A. 27年度の収益としては、売上が1億5000万円ほどあったが、製作費で4000万円、販売の委託で1500万円ほど掛かるので、9000万ほど残る。それをごみ処理器の補助や市の環境政策等の補助に活用させてもらって、若干残る部分もあるが、一般財源にまわしている。燃やすだけでも6億円ほど経費が掛かっている。
- Q. ガラスのコップなどを割った時の処理はどうすればよいか。収集される方がケガをされる可能性もあるので、割れたガラスをそのまま出しても良いのか。
- A. とがった角が出ないように新聞等を使ってもらって良いが、作業員が気づくように割れているものを出すときは「われもの」などの注意書きをしてほしい。
- Q. スプレー缶は、大気汚染の関係で穴を空けなくても良くなったのではないのか。
- A. 最近のスプレー缶はフロンが使われていない。あくまで火災が発生しないように穴開けを不要にしている。

ごみ減量市民会議からの問い掛け

[清掃センターの見学について]

※清掃センターを見学した人を確認したところ1名が挙手された。

[生ごみ処理器について]

※生ごみ処理器を利用しているかとの問いに次の回答があった。

- ・使用者は、1名で電気式を利用されていた。(以下使用者意見)

- ・電気式は、処理する時間が長く掛かる。
- ・深夜割引を利用しているが電気代が気になるので、常には使用していない。
- ・処理が早くできるように細かく切っている。

[有料化で燃えるごみの量は減ったかどうか]

※有料化で燃えるごみの量が減ったと思う人に挙手を求めたところ6名が挙手された。

キエーロについて→ごみ減量市民会議からの説明

- ・野菜クズを土に埋めておいたら無くなるが、それは土の中のバクテリアが分解してなくなっている。それを利用した生ごみ処理器がキエーロ。
- ・土に生ごみを埋めてもバクテリアで消えるが、生駒市が推奨しているキエーロは上に蓋があって、表面の土が常に乾いた状態になっており、虫や臭いの心配が少なくなる。
- ・プランター型キエーロは、家から出る全てのごみを処理するには小さいが、製作講座を現在募集しており、興味があり、試してみたいという方は申し込んでほしい。
- ・コンポストは、出来た肥料を活用できる人にはいいが、肥料を活用する予定のない人は処理に困る。キエーロは土が増えないので利用しやすい。